

岡山フィルハーモニック管弦楽団設立30周年記念
岡山フィルハーモニック管弦楽団第74回定期演奏会



おかやま国際音楽祭

Okayama International Music Festival

2022/10/9 SUN.

15:00開演(14:00開場) 岡山シンフォニーホール大ホール

指揮：秋山 和慶 ソリスト：宮田 大(チェロ)

曲目：ブラームス / 悲劇的序曲
エルガー / チェロ協奏曲
ブラームス / 交響曲第1番

入場料：S席5,500円 A席4,400円 B席3,300円 B(ユース)席1,000円



闇から光

〜シンフォニーホールに響き渡る

希望の「コリドー」



文化庁

Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

主催：公益財団法人 岡山文化芸術創造
共催：岡山市 岡山県 RSK山陽放送 岡山県音楽文化協会
協力：おかやま国際音楽祭実行委員会

※「友の会」会員は20%割引。※「岡山音協」会員は15%割引。お求めは岡山音協へ。 ※B席ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます。)
※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合には入場券が必要です。 ※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
※チケット購入時には、来場者(代表)の氏名及び緊急連絡先をご申告いただき、万が一公演中に体調を崩されたお客様がいた場合は、医療機関及び保健所の公的機関の求めに
応じて、来場者の情報を提供させていただくことがございます。

闇から光 ~シンフォニーホールに響き渡る希望のコラール~

Dai Miyata.cellist

宮田 大 / チェリスト

2009年、ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。

トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコッティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」の吹米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK賞2021」を受賞するなど、海外からの評価も高まっている。

スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A.ストラディヴァリウス「Cholmondeley」である。

Kazuyoshi Akiyama.conductor

秋山 和慶 / 指揮者

1941年生まれ。齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督、大阪フィル首席、札幌響首席、広島響首席、九州響首席などを歴任。サンフランシスコ響、グラーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送響、ケルン放送響、ベルリン放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。

これまでに第6回サントリー音楽賞(1975年)、芸術選奨文部大臣賞(1995年)、大阪府民劇場賞(1989年)、大阪芸術賞(1991年)、第36回川崎市民文化賞(2007年)、広島市民賞(2008年)をはじめ、東京響とともに毎日芸術賞(1994年)、第8回京都音楽賞大賞(1993年)、モービル音楽賞(1996年)、第29回サントリー音楽賞(1997年)を受賞。2001年11月に紫綬褒章、2011年6月には旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊曉雄音楽基金特別賞を受賞。

2014年指揮者生活50年を迎え、2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは?」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版。

現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

Okayama Philharmonic Orchestra

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールと高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、2013年には岡フィル初の首席指揮者としてハンス・イェルク・シェレンベルガーが就任し岡フィル強化に取り組んできた。2022年度からは秋山和慶がミュージック・アドバイザーに就任、一層の飛躍を図る。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまのオーケストラ」として皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。



- 平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞
- 平成16年第1回マルゼン文化賞受賞
- 平成24年山陽新聞奨励賞受賞
- 平成15年第4回福武文化奨励賞受賞
- 平成21年度岡山県教育関係功労者表彰

チケット発売日

友の会：7/3(日)

一般：7/10(日)

プレイガイド

●窓口販売

岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010

岡山県音楽文化協会 086-224-6066

ぎんざや 086-222-3244

●その他

チケットぴあ(208-782) <https://t.pia.jp/>

*上記アドレスからのインターネット限定販売

(無料会員登録必要)となります。

ローソンチケット(64475) <https://l-tike.com/>

岡山シンフォニーホールチケットWEB予約

*右記QRコードからもご購入できます。

<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>

公演に関するお問い合わせ先 086-234-7177(楽団事務局)



お願い

- 発熱・せき等の風邪症状がある場合は、ご来館を自粛ください。
- 感染防止のため、ご来場の際はマスクの着用(咳エチケット)にご協力をお願いいたします。
- 液体せっけんによるこまめな手洗いをお願いいたします。アルコール消毒液も設置しておりますのでご利用ください。
- 密集しやすい場所では間隔を空けてお並びください。